

60号
2023.12

清田区 社協だより

Kiyota-ku Shakyo Dayori

毎月3日は
見守り訪問の日



ふれあい・ いきいきサロン活動 「テラカフェ」



テラカフェ(平岡地区)

真宗高田派「専修寺 北海道別院」で開催されているサロン「テラカフェ」は、専修寺さんからの会場提供を受けたことをきっかけに2023年5月に立ち上がりました。月1回の頻度で午前11時から午後2時までの間で開催されています。

近隣住民が一番通いやすい場所にあり、参加者それぞれがお弁当を持ち寄り、おしゃべりをしながら一緒に食べたり、体操、卓球をしたりとお寺でのんびり様々な取組みをしています。

こうした取組みは、近所に住む気になる方の状況を確認し合い、住民の孤立を防ぐなどの意味からも大切な役割をはたしています。

参加者の方々は、無理のない範囲で体操をしながら笑顔で会話しており、「コロナ禍で近所の方と顔合わせできていなかったのが、月に1回みんなでおしゃべりすることが楽しいです。」とお話していました。

もくじ Contents



- ★町内会探訪記 VOL.39 P2
- ★クイズ
『清田区で活動している団体から』VOL.8 P3
- ★災害ボランティアセンター設置・運営訓練
& 生活支援ボランティア活動 P4・5
- ★日常生活自立支援事業って?? P6
- ★清田区共同募金委員会から
街頭募金運動の実施報告 P7
- ★愛情銀行への寄付のお礼、
賛助会員のご紹介 P8

vol.39

清田区

A stylized map of the Aomori Bay Bridge area. The map is circular with a brown border. It shows the Aomori Bay Bridge (青森湾大橋) crossing the Aomori Bay. The map includes labels for the bridge, the bay, and the surrounding area. The bridge is shown as a red line crossing the bay. The bay is shown as a blue area. The surrounding area is shown in yellow and green. The map is titled '青森湾大橋' (Aomori Bay Bridge) in large red characters. Below the title, there is a red banner with the text '清田第五町内会' (Kiyomizu 5th Town Association). The map also shows the locations of the Aomori Bay Bridge (青森湾大橋) and the Aomori Bay Bridge (青森湾大橋).



左から
福田副会長、
森会長、
南出副会長、
菅原副会長



IT推進部により
町内会のホームページ
を作っています。
ぜひご覧ください。

- ・設 立：1990 年(平成 2 年)
- ・世 帯 数：577 世帯(設立当時は 140 世帯でした)
- ・町内会加入率：約 98%
- ・会 館：清田第五町内会館
- ・主な行事：「春・秋の一斉清掃」「花植え」「ジンギスカンパーティー」
「ラジオ体操」「七夕まつり」「日帰りバスツアー」
「班長会議時の動画視聴と意見交換」「新春お楽しみ福引大会」「雪ん子そりすべり大会」
- ・老人クラブ：清田 GOGO クラブ

日帰りバスツアー



日帰りバスツアー



新春お楽しみ福引大会



雪ん子そりすべり大会



七夕まつり



班長会議時の動画視聴

歌声そよ風



健康体操とおしゃべりの会

今後は、秩序ある整然とした町内会の環境保全活動と併せて特に高齢者世帯に注力した福祉活動に力を入れていくべく、民生委員・児童委員と連携をとることで実効性ある支援活動の仕組みを作っていくと努力をしていきます。



Q クイズ 清田区で 活動している団体から

VOL.8

「清田区ボランティア連絡会」からの出題

1998年(平成10年)8月、清田区社会福祉協議会からボランティア活動経験者に呼びかけがあり、清田区ボランティア連絡会が誕生しました。

日頃、自分たちの活動で頑張っている方々に、年齢問わずバスを利用した研修交流会や講演会などを企画し開催しています。



その他にも、清田ふれあい区民まつりや共同募金活動など区社協と共に活動しています。札幌市ボランティア連絡協議会の事業参加など全国や北海道のボランティア行事にも参加しています。一緒に楽しい企画を考えませんか？

【問題】 清田区ボランティア連絡会は、
設立何年になるでしょうか？

- ①15年 ②25年 ③35年



【メッセージ】

現在、19名の個人会員と11の団体会員で構成されています。ボランティアに関心のある方はいつでも入会登録できます。ご関心のある方は、是非、お問合せを願います。

◆お問い合わせ先◆ **〔事務局担当〕 札幌市清田区社会福祉協議会**

〒004-8613 札幌市清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階
TEL (011) 889-2491 FAX (011) 889-2492





さっぽろ社協ハートネット

R5年度

清田区災害ボランティアセンター設置・運営訓練 & 生活支援ボランティア活動



災害時に備え、災害が起きたときに設置される『災害ボランティアセンター』の訓練を実施しました。当日は、災害支援ではなく、高齢者のお宅を訪問し困り事の支援(ボランティア)を行っています。

第1部 災害ボランティアセンターの役割

清田区社会福祉協議会
事務局長 熊倉 靖晃

「災害ボランティアセンター」は、大規模な災害が発生した際に、ボランティアの力を借りながら、被災者の生活の復旧・復興に向けた支援活動を円滑に行うことを使命とし、社会福祉協議会が中心となって設置します。

ニーズ・被災状況の把握、ボランティアの派遣調整・支援、資材確保・提供、ボランティア活動者の登録、活動報告の役割を担い、この一連の流れを、受付班・ニーズ班・マッチング班・送り出し班・資材班等の班別に役割分担して運営します。



災害ボランティアセンターの実際

災害ボランティアコーディネーター
吉崎 文浩 氏

災害ボランティアとは、通常時のボランティアと異なり、極めて危険な場所での活動が多く、参加者の健康な体力と被害者に対するきめ細やかな精神的配慮、危機管理の対応、広角的視野や臨機応変に対応できる決断、実行力が求められます。

活動の幅は広く、ソフト面では体力に自信のない方や年齢に関係なく被災者のニーズに合わせて被災地外でも居場所を問わず、自分で出来ることを出来る範囲で行うことも大切な活動です。



第2部 災害ボランティアセンター訓練／ボランティア活動(高齢者生活支援)

1 参加ボランティアの受付



今回もHPでの事前申込を実施しました

2 ニーズを掲示し、活動希望を募ります



掲示してあるボランティア依頼票を見て、活動希望のケースへ名前を貼ります

今回も、民生委員や福まちの皆さんに協力していただき、対象者のお宅に訪問する際にチラシを配るなどしてニーズを集めてもらいました。おかげで多くの方の困りごとを聞くことが出来ました。

3 マッチングと活動内容説明



4

資材配布後
それぞれの活動先へ



5 活動の様子



咲き終わった花の撤収作業



窓ふき



草取り



大型ごみ出し

残ったニーズには、再度調整し
後日再活動します。

6 活動終了報告



「ボランティアさんに来てもらって本当に助かった!」と喜んでもらえました。利用者からの感謝もやがいの一つです。

ダイナム、第一生命、明治安田生命の3企業がボランティアとして参加してくれました!



毎月3日は 見守り訪問の日



毎月3日は 見守り訪問の日



日常生活 自立支援事業って??

社会福祉協議会では、認知症や障がい等により、日常生活を送るうえで支障がある方へ、福祉サービスの利用に関する相談や助言、利用のための手続きまたは費用の支払い等の援助を行っています！

援助内容

- 福祉サービスの情報提供や利用手続きのお手伝いをします。
- 日常生活費を銀行から払い戻すお手伝いや使い方のアドバイスをします。
- 公共料金や税金、医療費などの支払いをお手伝いします。

対象者

- 認知症高齢者、知的障がい・精神障がいのある方で判断能力が不十分なため、日常生活を送るうえで支障がある方
- 事業の契約内容について判断できる能力を有していると認められる方
※身体障がい（歩行困難、車いす移動等）を理由とした利用はできません。
※浪費癖や借金で生活費が全く出ないといった方も利用できません。

利用料金

- 1時間につき、1,200円と生活支援員（サービス提供者）の交通費がかかります。なお、生活保護を受けている方は無料です。
- 財産保全サービスで（年金証書等の普段は使わない書類を金融機関の貸金庫でお預かりします）は、年間3,000円の利用料をいただきます。

*生活支援員は地域のボランティアです。生活支援員さんも募集しています。

【利用までの流れ】



ご自宅を訪問

- ・ 事業説明
- ・ 利用意思確認



権利擁護審査会

契約可否の判断



契 約

支援計画に基づき
利用開始

詳しくは



【お問い合わせ】

清田区社会福祉協議会
電話 889-2491



たくさんのご協力ありがとうございました！

清田区共同募金委員会から 街頭募金運動の 実施報告です



今年も10月1日～5日まで、赤い羽根共同募金街頭募金活動を実施いたしました。

老人クラブ、民生児童委員協議会、保護司会、高校・中学校等など31団体(延べ約179名)の皆さまからご応募をいただき、区内10カ所の店舗前等で呼びかけを行っていただきました。

皆様からたくさんのあたたかいご協力をいただき、清田区内では **194,477 円** の募金が集まりました。

ありがとうございました。

皆様から寄せられた募金は、各地区での行事や高齢者の見守り活動など地域福祉の推進や、学校での福祉教育、災害時の支援などに役立てられております。



募金箱設置についてのお願いです！

清田区共同募金委員会では、募金箱を設置して頂けるお店を募集しています。

いくつかの店舗ではご協力をいただいておりますが、今後も募金箱の設置場所を増やすことで、共同募金運動へのご参加を上げたいと考えています。

ご協力いただける店舗や企業様につきましては、是非、下記までお問合せください。

●お問合せ・連絡先

清田区共同募金委員会
(清田区社会福祉協議会内)

〒004-8613
札幌市清田区平岡1条1丁目2-1
清田区総合庁舎3階
TEL. 889-2491 【担当】石川



清田区役所からも近い
「株式会社シンワ商会」
(平岡1条1丁目7-20)さんの
ガソリンスタンド(カウンター)
にも置いて頂いています！





愛情銀行 あたたかいご寄付ありがとうございました

☆令和5年度☆～愛情銀行への寄付紹介～

(令和5年7月1日～10月31日現在)

- ・ 明治安田生命保険相互会社札幌支社 様 107,500 円
- ・ 丹野 千枝美 様 250 円(郵便小為替)



明治安田生命保険相互会社札幌支社様
からのご寄付

令和5年度賛助会員へご加入いただきありがとうございます。

本会の賛助会員として加入いただきました皆さまをご紹介します。

この会費は、本会事業の財源として、清田区内の地域福祉活動に役立てています。

「個人会員」～1口：1,000円から～ (令和5年7月1日～10月31日現在)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ● 和川 正枝 様 | ● 小湊 龍三 様 | ● 後藤美智子 様 |
| ● 松本 正 様 | ● 塩谷 正美 様 | ● 小友 均 様 |
| ● 杉岡 洋子 様 | ● 吉田昇一郎 様 | ● 庄司 憲庸 様 |
| ● 一瀬 ヒロ 様 | ● 山崎 敦子 様 | |
| ● 見上 佳子 様 | ● 伊藤 昭夫 様 | |

「団体会員」～1口：10,000円から～ (令和5年7月1日～10月31日現在)

- こもればの街町内会 様
- 自費訪問リハビリ フィールドクルーズ 様

発行

札幌市清田区社会福祉協議会

〒004-8613 札幌市清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階
TEL 889-2491 FAX 889-2492

この「清田区社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金の助成を受けて発行しています。

